

NARUTO 疾風伝 Premier Show

あらすじ

土地の半分以上が海底に没した“海の国”で、不穏な動きあり。綱手の命令で偵察に向かうことになったナルト、サクラ、カカシは、先行するリー、シカマル、チョウジ、ガイを追った。ひかじ待ち受ける大蛇丸とカブトは、海忍を使って、恐ろしい罠を用意していたのだ。

それは誰にも解くことのできなぬゆら秘術…。背を向ける仲間たち、拡がってゆく不信任。そして、なす術もなぬナルトが、心の叫び声を上げた時、信じられぬほどの大きな力が、彼らに救いの手を差し伸べる。

見る者まで巻き込むこの対決は、果たしてどんな結末を迎えるのだろうか！

うずまきナルト

ケタ外れなスタミナが売りの木ノ葉の意外性NO.1忍者。その身には尾獣「九尾の妖狐」が封印されている。夢は火影の名を継ぐことと、かつての仲間であるサスケを木ノ葉に連れ戻すこと。自来也を師匠に持つ。

自来也

“伝説の三忍”の一人。三代目火影を師に、四代目火影を弟子に持つ。ナルトには“エロ仙人”と呼ばれながら、さまざまな術を伝授。実は、名作「イチャイチャシリーズ」の作者。

春野サクラ

ナルトのチームメイトのくノ一であり、頭脳明晰な医療忍者。師匠の綱手様への怪力とキレっぷりで、さまざまな窮地を切り抜ける。願いはナルトとともに、サスケを里に連れ戻すこと。昔はサスケに思いを寄せていたが…。

はたけカカシ

飄々とした表情の下に、絶大な過去を隠し持つ、木ノ葉の誇るエリート天才忍者。左目の写輪眼で千以上の術をコピーしたがゆえに「コピー忍者のカカシ」の異名を持つ。現在はナルト、サクラとともに三人一組を組んでいる。

五代目火影・綱手

自来也、大蛇丸とともに、“伝説の三忍”とうたわれた一人。初代火影の孫であり、お酒と賭け事を楽しむ五代目火影。ただし賭けには、驚くほど弱い。

チャクラ

忍者が発動する上でのエネルギー源。忍は細胞から生み出される精神エネルギーと身体エネルギーを合わせてチャクラを練り上げ、印を結ぶことで術を発動する。

忍者学校

木ノ葉隠れの里にある忍者養成学校。見習いたちはここで忍に必要な体術と知識を学ぶ。卒業試験を突破し、さらに下忍認定試験をクリアしたもののだけが正式な木ノ葉の忍となる。

うちはサスケ

恐るべき血継限界「写輪眼」を持つ「うちは一族」最後の生き残り。ナルトのチームメイトだったが、一族を滅亡させた兄イタチへの復讐のため、力を求めて大蛇丸のもとに身を寄せた。

大蛇丸

野望のために木ノ葉を抜けた「伝説の三忍」の一人。この世のすべての術と真理を手に入れるため、他者の肉体を奪取することで不老不死を保っている。次の転生で使用できる器はサスケの予定。

薬師カブト

身体の高次元回復力を誇る、木ノ葉出身の医療忍者。大蛇丸に心酔しており、里を抜けた現在はその右腕となっており、さまざまな研究をサポートしている。

ロック・リー

青春と熱血を愛する「木ノ葉の美しき碧い野獣」。体術を極めた努力の天才であり、師匠のマイト・ガイに心からの尊敬を捧げている。温厚な性格だが、間違っても酒を飲むと…?

マイト・ガイ

青春と熱血の素晴らしさをリーに教えた「木ノ葉の気高き碧い猛獣」。どんな強敵にも鍛え上げられた肉体一つで挑む、体術のエキスパート。永遠のライバルは、はたけカカシ。

用語説明

木ノ葉隠れの里

里長である火影のもと、あまたの精鋭を擁する忍び五大国最強の隠れ里。忍たちは火の意思と呼ばれる強い信念を持ち、里を守るために命を懸ける。

火影

木ノ葉隠れの里の里長が名乗る称号。里の創設時から現在までの間に、五人の火影が存在した。忍たちを管理する里一番の忍者であり、忍を目指す子どもにとって憧れの存在。

印

忍者が体内で練ったチャクラを忍術に変換する上での外せないプロセス。十二の基本印のほかに、秘伝忍術印など、さまざまな種類がある。

フリープレットの写真は、ショー出演者と異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。